

①学習の目標

- ・登場人物の会話や行動から、心情の変化を読み取る。
- ・登場人物どうしの交流をとおして、人と人との触れ合いについて自分の考えをもつ。

②準備するもの

- ・教科書 ・国語のノート（大学ノートを1冊準備してください。線が太めのものを推奨。記名を忘れず。）
- ・ワークシート「小さな手袋」（三省堂 教科書・教材 <https://tb.sanseido-publ.co.jp/homelearning/>）
両面印刷（4枚）する。1枚目余白に学年・クラス・番号・名前を書き、左上をステープラで留める。
- ・国語辞書、漢字辞典（あれば）…漢字の読みや言葉の意味を調べられるもの。
- ・ワーク「国語の学習2」

③学習の方法・手順

※学習漢字ノートは毎日15分などと時間を決めて取り組みましょう。

※4時間に分けて取り組むことをお勧めします。以下に4時間の学習の流れを書きました。

がんばってみてください。

※ワークシートは、「三省堂 教科書 教材」で検索。（<https://tb.sanseido-publ.co.jp/homelearning/>）

三省堂のHP → ○お知らせ 新型コロナウイルス感染症対策による学校の臨時休業への対応について →

〔ご案内〕家庭学習用教材について → 中学校国語 → ワークブック → 2年生用 → 「小さな手袋」

（両面印刷で4枚）

1時間目

- 1 「小さな手袋」を音読する。読めない字は調べる。
- 2 ワークシートP4～5を使って、語句の意味や使い方を学ぶ。（ワークP7も同趣旨の内容）
- 3 疑問に思ったことがあれば、調べてみる。
- 4 初読の感想をノートに書く。

2時間目

- 1 登場人物設定や段落分けを考えながら、「小さな手袋」を読む。
- 2 ワークシートP6～9（【場面4】まで）の問いに取り組む。（下段の読み取りのヒントを読みながら。）
- 3 答え合わせをして、間違ったところを納得するまで復習する。
（それでもわからなかったら、後日質問できるようにノートにメモしておく。）

3時間目

- 1 教科書を見ながら、ワークシートP9～10（【場面5～6】）をやる。
- 2 記述問題については、以下④の学習のポイントを参照のこと。
- 3 三省堂 教科書・教材 <https://tb.sanseido-publ.co.jp/homelearning/> の「読み方を学ぼう」のアニメーション動画「2年読み方を学ぼう2 象徴」を視聴する。
- 4 ワークシートP11をやる。
- 5 答え合わせをして、間違ったところを納得するまで復習する。
（それでもわからなかったら、後日質問できるようにノートにメモしておく。）

4 時間目

- ①の学習の目標を振り返って、理解できているかを確認する。(目標を再確認する。)
- ワーク「国語の学習2」P 6～11をやってみる。
- 答え合わせをして、間違ったところを納得するまで復習する。
(それでもわからなかったら、後日質問できるようにノートにメモしておく。)

④学習のポイント・取り組み方の例

ワークシート・ワークに取り組むときの注意点&ポイント

◆ 問題をよく読み、面倒がらずに、本文中の問題の指し示す「ことば」や「文章」の前後の部分を読み返しましょう。

◆ 問題文の求めていることを確認しよう。

例)

二年半後、シホがおばあさんのことを思い出した「ちよつとしたきっかけ」はどのようなことでしたか。教科書のことばを使って書こう。



「どのようなこと」と聞かれてるから、「……こと。」と答えればいいんだな。「教科書のことば」を使って書くんだな。と考えましょう。これらをしっかり理解することが、答え方のヒントにもなり、正答の基準になります。

◆ ①学習の目標について

「登場人物の会話や行動から、心情の変化を読み取る。」とは……

◎ 会話「」の部分や心の声から、心情を読み取ることができる。

例) 「やっぱり聞いてみようつと。」(シホの会話)

「やっぱり」という言葉から、どうしようか迷っていたことがわかる。

「聞いてみようつと。」の語尾からは、やや軽い気持ちを読み取れる。

◎ 行動を表すことばから、心情を読み取ったりすることができる。

例) とつさに、シホは伏し目になり、足もとだけを見るようにして、そろ

そろと後ずさった。(シホの行動)

目と合わせたら魔法をかけられてしまうと思い、目を合わせないように防御しながら、相手を刺激しないように逃げようと思っている。

この時大事ななのは、**ことばの意味をよく考えること**と、**語彙力を養うこと**です。日常的に意識して積み重ねていく必要があります。

⑤自己評価の仕方

- 答え合わせをして、間違ったところを納得するまで復習する。
(それでもわからなかったら、後日質問できるようにノートにメモしておく。)
- 特に、記述問題は間違っても良いので、自力で書いてみるのが大事。
正解かどうか心配な人もいますが、授業再開後、再確認しますので安心してください。